

News Release

2015年5月8日

株式会社日立ソリューションズ

ルネサス製の組込みマイコン「RL78」向けの新たなCコンパイラを販売開始 集中型静的コードチェックツールの年間無償ライセンスも併せて提供

株式会社日立ソリューションズ(本社:東京都品川区、取締役社長:佐久間 嘉一郎／以下、日立ソリューションズ)は、ルネサス エレクトロニクス株式会社(本社:東京都千代田区、代表取締役会長 兼CEO:作田 久男／以下、ルネサス)製の新世代組込みマイコン「RL78 ファミリ」向けの開発環境である「RL78 ファミリ用 C コンパイラ(CC-RL)」の販売を5月18日から開始します。

日立ソリューションズは、ルネサス製の「RL78 ファミリ用 C コンパイラパッケージ」(CC-RL)に加えて、日立ソリューションズの集中型静的コードチェックツール「anyWarp CodeDirector for C/C++」の年間無償ライセンスを同梱して提供します。これにより、開発効率とプログラム品質の向上をより強力に支援します。

ルネサス製の新世代組込みマイコン「RL78 ファミリ」は、家電などの民生用電子機器や電子メーター、センサーなどさまざまな組込み機器上で数多く利用されています。また、マイコン上で動く組込みアプリケーションは複雑化・大規模化を続けており、品質を維持しながらも開発の生産性向上が求められています。

日立ソリューションズが提供する「RL78 ファミリ用 C コンパイラ(CC-RL)」は、ルネサス純正の新たなCコンパイラ「CC-RL」と統合開発環境「CS+」^{*1}、日立ソリューションズの「anyWarp CodeDirector for C/C++」を含むパッケージ製品です。

主な特長は以下の通りです。

※1 ルネサス統合開発環境「CubeSuite+」は、2014年10月1日から製品名を「CS+」に変更しました。

1. 「RL78 ファミリ用 C コンパイラ(CC-RL)」からの新機能

最新のコンパイラ最適化技術を搭載し、「RL78 ファミリ」の性能を最大限に引き出す高性能なコードを生成します。従来のコンパイラ「CA78K0R」に比べ、処理性能を3倍に向上し^{*2}、ROM^{*3}使用サイズを1割削減^{*2}しています。また、「CA78K0R」にはなかった64ビット変数や関数のインライン展開機能、セクションアドレス取得機能などを新たに追加し、効率的なプログラム開発を支援します。

※2 ルネサス エレクトロニクス調べ

※3 Read Only Memory：読み出し専用の記憶装置。書き換える必要がない、または書き換えられては困る情報の記憶に用いられる。

2. ルネサス純正の統合開発環境「CS+」

「CS+」は、エディット、ビルド、デバッグの繰り返しであるソフトウェア開発に対し、利便性や快適さを追求した統合開発環境です。簡単な操作で導入しやすく、ビルト時間の大幅な短縮や、実機がない環境における組込みアプリケーションのデバッグが可能です。

◎ 株式会社 日立ソリューションズ

本社 〒140-0002 東京都品川区東品川四丁目12番7号
Tel:03-5780-2111 ホームページ:<http://www.hitachi-solutions.co.jp/>

日立ソリューションズ

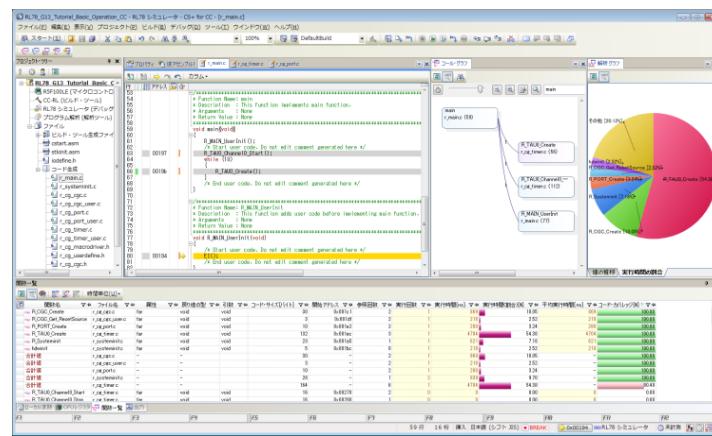
3. 日立ソリューションズ独自の開発支援ソフトウェア

「anyWarp CodeDirector for C/C++」の年間無償ライセンスを提供し、開発効率とプログラム品質を向上させます。本製品はMISRA-C:2012ルール※4チェックにも対応しており、品質改善をより強力に支援します。

※4 非営利団体 MISRA (Motor Industry Software Reliability Association)が発行したCプログラム用ガイドライン

日立ソリューションズのルネサス製マイコン(RX、RH850、RL78、SuperH、V850、78K)用C/C++コンパイラシリーズは、今後も機能追加や性能改善を行い、高品質なプログラム開発に貢献していきます。

■ 「CS+」の画面イメージ



■ 集中型静的コードチェックツール「anyWarp CodeDirector for C/C++」

1. ソースコードの静的解析

C言語、C++言語で記載されたソースファイルの品質を随時測定して評価し、プログラムを動作させてテストする前に、ソフトウェアの問題を改善します。

2. 各種ガイドラインに対応

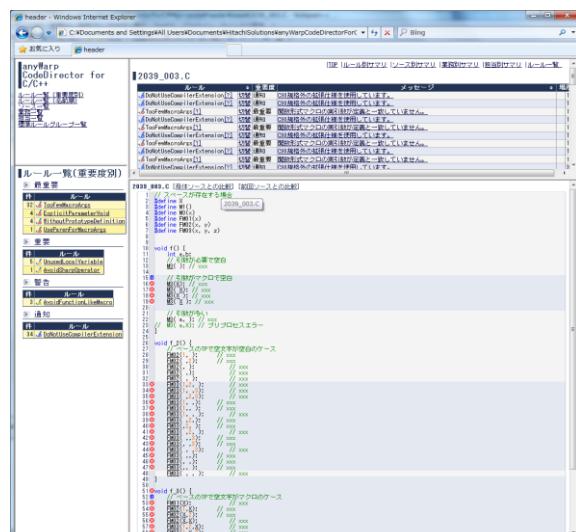
ソースを解析する指標はMISRA-C:2012ルールやIPA/SEC※5コーディング作法ガイドに対応しています。

3. サーバ集中型を採用したプロジェクト指向の静的コードチェック

指摘結果を多彩な切り口で分析して集計するため、プロジェクトを多角的に分析することができます。

また、集計結果を蓄積することができるため、プロジェクトの品質の改善状況を把握することができます。

※5 独立行政法人 情報処理推進機構 ソフトウェア・エンジニアリング・センター



anyWarp CodeDirector for C/C++ のレポート画面イメージ

■ 提供開始日 5月18日

■ 製品紹介URL <http://www.hitachi-solutions.co.jp/ccrl>

<商品・サービスに関するお問い合わせ先>

ホームページ:<https://www.hitachi-solutions.co.jp/inquiry/> Tel:0120-571-488

<報道機関からのお問い合わせ先>

担当部署:経営企画本部 広報・宣伝部

担当:竹谷、安藤

Tel:03-5479-5013 Fax:03-5780-6455 E-mail:koho@hitachi-solutions.com

日立ソリューションズ グループは、お客様の業務ライフサイクルにわたり、豊富なソリューションを全体最適の視点で組み合わせ、ワンストップで提供する『ハイブリッドインテグレーション』を実現します。

※ anyWarp CodeDirector、ハイブリッドインテグレーションは、株式会社日立ソリューションズの登録商標です。

※ 記載の会社名、製品名は、それぞれの会社の商標もしくは登録商標です。

このニュースリリース記載の情報(製品価格、製品仕様、サービスの内容、発売日、お問い合わせ先、URL等)は、発表日現在の情報です。予告なしに変更され、検索日と情報が異なる可能性もありますので、あらかじめご了承ください。

◎ 株式会社 日立ソリューションズ

本社 〒140-0002 東京都品川区東品川四丁目12番7号
Tel:03-5780-2111 ホームページ:<http://www.hitachi-solutions.co.jp/>

日立ソリューションズ